

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジルで食肉加工を巡る新たな贈収賄疑惑が浮上したものの、足許で目立った混乱は現状見られず、レアルも対ドルで一時3.06台後半まで上昇した他、ボベスパ指数も先週末の急落から反発し、前日比1.1%高を記録した(食肉加工のJBSや同業のブラジル・フーズも2桁安から下落幅を大きく縮小する展開)。連邦当局は、ブラジルの生産者が製造したソーセージやコールドカット(スライスした冷製の調理済み肉)に豚の頭などの部位が含まれていたり、一部の食肉製品には段ボール紙が含まれていたりする他、腐った食肉の臭いをごまかすため酢が利用されたケースもあると指摘。これを受け、中国と韓国がブラジル産食肉輸入の一部を一時停止し、欧州連合(EU)も「推移を見守る」と発表している。疑惑の舞台となっている食肉関連企業は自社製品の安全性をアピールするための措置に追われており、Temer大統領自身も各国首脳と直接面談し、「食肉処理場は適切に管理されている」と疑惑の払拭に努めている。

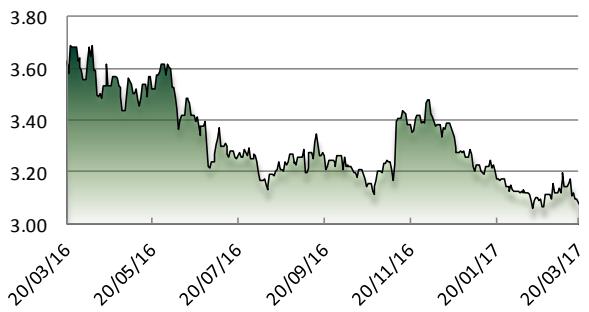
ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイによると、今年の成長率見通しは前週同様、+0.48%のプラス成長を維持。2018年については+2.40%から+2.50%へ上方修正された。インフレ率(IPCA)は今年が前週の4.19%から4.15%へ僅かながら引き下げられた一方、2018年については4.50%で不变。

マーケットデータ

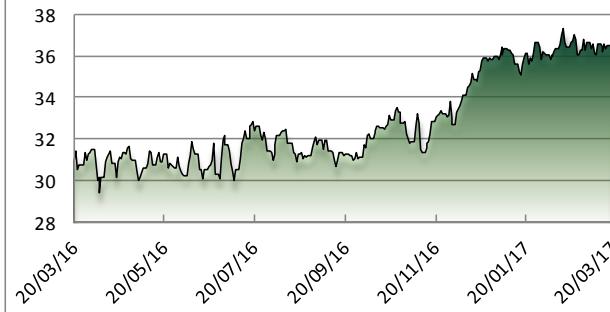
Indicator		Unit	3月17日	3月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.0916	3.0724	-0.62%	-0.50%	3.2912	3.0413
	対円	JPY	36.46	36.63	0.47%	0.00%	37.45	34.87
	対ユーロ	BRL	3.3199	3.2995	-0.61%	0.66%	3.4639	3.2289
円	対ドル	JPY	112.70	112.55	-0.13%	-0.49%	118.60	111.60
	対ユーロ	JPY	121.03	120.88	-0.12%	0.70%	123.73	118.24
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		64,210	64,884	1.05%	-5.32%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs	bps		213.00	229.75	7.86%	-0.71%	281.62	211.05
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10.23	10.24	0.10%	-1.54%	11.41	10.17
DI Future Jan18 (金利先物)	%		10.01	10.00	-0.15%	-5.44%	11.51	9.97
3 Months US Dollar Libor	%		1.1518	1.1518	0.00%	9.70%	1.1518	0.9987
CRB Index (国際商品指数)	Index		184.48	184.78	0.16%	-3.82%	196.36	181.55

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。